

令和7年7月29日
西日本高速道路株式会社

報道関係各位

国道2号 関門トンネル 現場公開のお知らせ ～開通後67年が経過した関門トンネルの維持管理の状況を説明します～

NEXCO西日本九州支社(福岡市博多区、支社長:加治 英希)では、国道2号 関門トンネルを管理有料高速道路として管理を始めて令和7年9月末で20年を迎えることから、関門トンネルにおける今後の維持管理・修繕に関する検討委員会(以下、委員会とする)を設置し、持続可能な管理に関する課題や対応方策等の検討を行ってまいりました。委員会の中間とりまとめでは、現在の老朽化の進展の状況を踏まえ、今後の予防保全や更新等の必要性等について提言をいただきました。

今回、現在の関門トンネルの維持管理の状況を、報道関係の皆さまにご説明する機会をご用意いたしましたので、お知らせいたします。

概要

1.開催日時 : 令和7年8月20日(水) 13:00～15:30 (受付時間:12:30～12:55)
※荒天などにより中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2.実施場所 : (1)関門プラザ
(2)下関立坑
(3)調査用トンネル・下関水抜立坑
(4)門司料金所

3.行 程 :

時間	概要	場所
12:30～12:55	受付	関門プラザ
13:00～13:15	関門トンネルの概要説明	
	ー移動(徒歩)ー	
13:25～13:40	トンネル換気設備の説明	下関立坑
	ー移動(徒歩)ー	
13:50～14:20	水抜立坑と排水設備の説明	調査用トンネル・下関水抜立坑
	ー移動(関門トンネルを走行し、下関側から門司側へ)ー	
14:40～15:10	料金収受・交通管理等に関する説明	門司料金所
	ー移動(車両)ー	
15:30頃	解散	

※変更が生じる可能性があります。

4.報道関係の皆さまへのお知らせとお願い

- 取材をご希望される場合は、令和7年8月13日(水曜)16時までに、添付1「取材申込書」に必要事項を記入のうえ、ファックスにてお申込み下さい。
- 参加される方は、腕章等をご用意のうえ、必ず着用をお願いします。
- お車でお越しの際には、添付2「駐車許可証」を車内のダッシュボードに掲示してご来場し、係員の指示に従って駐車して下さい。係員が駐車場所をご案内します。

- ・駐車場所には限りがありますので、各社1台でお越しいただくようご協力をお願いします。
- ・現場では、安全のため立ち入りが出来ない場所があるため、係員の指示に従っていただきますようご協力をお願いします。
- ・現場で着用していただくヘルメット・安全チョッキは弊社で準備します。
- ・移動は、弊社が準備する車両にご乗車いただきます。

5.現場公開の特徴

(1) 関門トンネルの概要説明【実施場所1】

関門トンネルは、昭和33年3月の開通から67年が経過した海底道路トンネルです。

現場公開では、トンネルの構造や諸設備の概要についてご説明いたします。

(2) トンネル換気設備の説明【実施場所2】

関門トンネルでは、車道下の送気ダクトから車道へ新鮮な空気を送り込み、車道の空気を天井板上の排気ダクトを通じ換気塔から排出する換気方式を採用しています。その換気設備として送風機と排風機がありますが、これらはバックアップのため、各立坑それぞれ3基ずつ、関門トンネルで合計24基を常時稼働できるように維持管理が必要です。

現場公開では、これらの設備の概要や管理の状況についてご説明いたします。

《当日案内する現場のイメージ》



換気設備（送風機）



換気設備（排風機）

(3) 水抜立坑と排水設備の説明【実施場所3】

関門トンネルの建設に先立ち、地質調査のために調査用トンネルが施工されました。海底トンネルである関門トンネルには一日当たり約4,800tの湧水があることから、20分毎に排水設備による排水を行う必要があります。調査用トンネルは、現在もこのトンネル湧水の排水に利用されています。また、これら排水設備はバックアップ機能が必須であり、1箇所あたり2～3台の機能を絶えず確保しています。

現場公開では、調査用トンネルや湧水の状況、排水設備をご覧いただきます。

《当日案内する現場のイメージ》



排水設備（水抜ポンプ）

(4) 料金収受・交通管理等に関する説明【実施場所 4】

関門トンネルでは、約 25,000 台/日の交通量を門司・下関の料金所において有人で通行料金の収受を行っています。また、事故・落下物等の対応のため、令和 5 年度には年間 130 回の通行止めを行っています。

現場公開では、これら料金収受・交通管理等の状況について説明します。

《当日案内する現場のイメージ》



門司料金所（坑口側）



門司料金所

6. 集合場所



※国土地理院の地理院地図を加工

集合場所(詳細)



この件に関するお問い合わせは、

NEXCO西日本 九州支社

広報課 中村、河添 TEL:092-260-6100(マスコミ専用)

※本資料は、中国地方建設記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町記者クラブ、下関市政記者クラブ、国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ、北九州市政記者会にお配りしています。

送信先 西日本高速道路(株)九州支社 広報課 宛
(FAX:092-260-6118)

(取材参加申込書)

国道 2 号 関門トンネル 現場公開
(令和 7 年 8 月 20 日実施)

(以下にご記入願います↓)

【会 社 名 ・ 部 署 名】_____

お名前	人数	連絡先 (電話番号およびメールアドレス)	車両	
			車名	車番
例: 西日本太郎	○名	電話:0956-****-**** メール:*****@*****	トヨタ プリウス	佐世保 500 あ〇〇-〇〇

ご協力をお願い:

駐車場および移動用車両に限りがあるため、各社 1 台・3 名までの参加にご協力をお願いします。

報道関係者専用

添付 2

国道 2 号 関門トンネル 現場公開

車両通行証

令和 7 年 8 月 20 日のみ有効

ご所属、ご芳名：

発行者 ： 西日本高速道路(株) 九州支社 北九州高速道路事務所